

ご 注 意

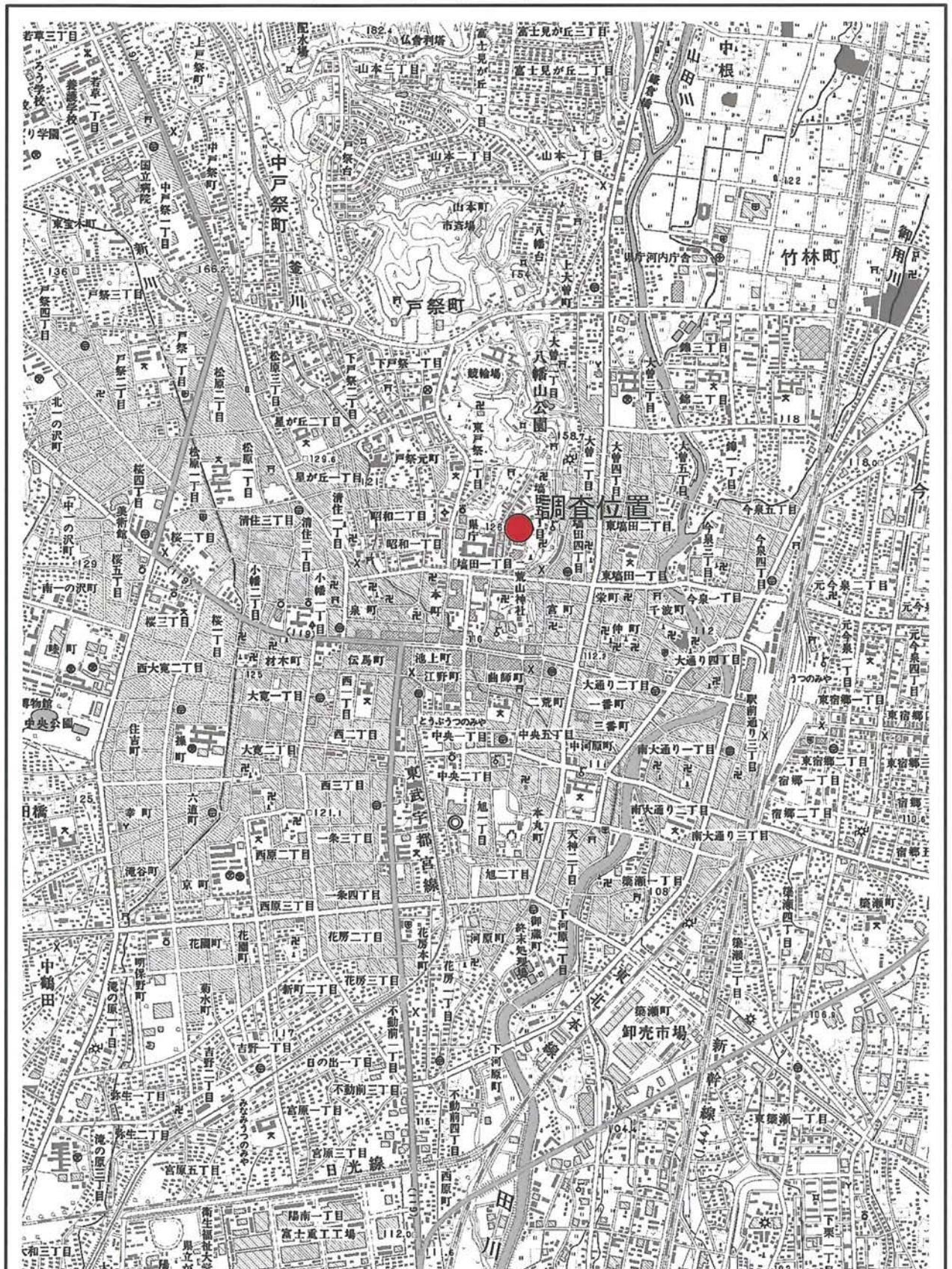
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。（建築基準法施行令第93条）

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

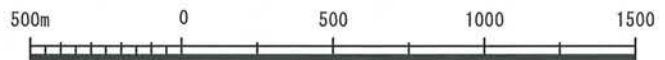
栃木県県土整備部建築課

調査位置案内図



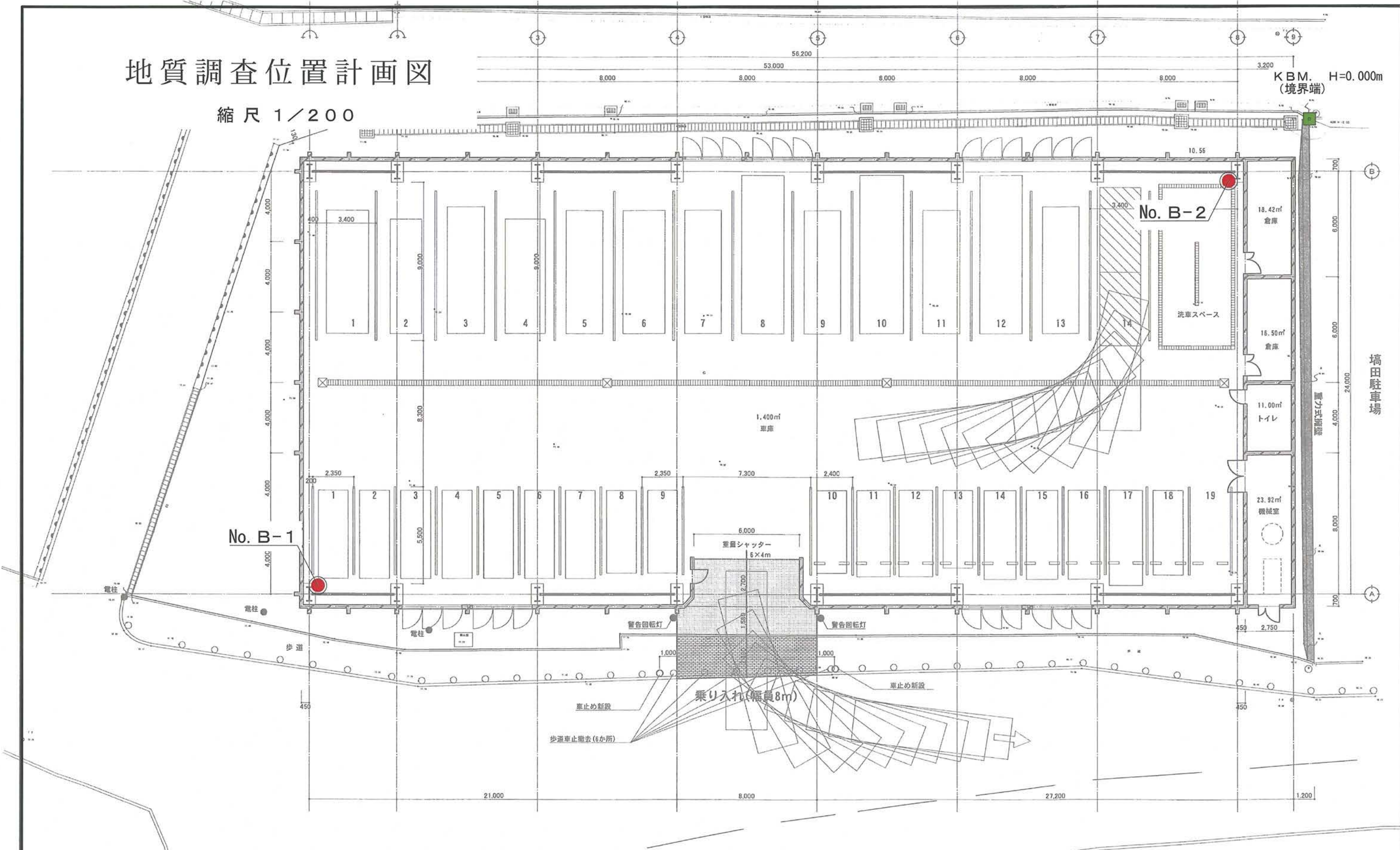
縮尺 1/25,000

● 調査位置



地質調査位置計画図

縮尺 1/200



K B.M. H=0.000m
(境界端)

埴田駐車場

至る埴田トンネル



1階平面図 1/100
床面積: 1,438.91㎡

工事名称	(仮称)東大型車庫新築工事		承認印
図面名称/縮尺	計画図06(平面) (1/100)	図面番号	A-01
設計年月日	平成 23年 8月29日		
設計者	栃木県土木整備部建築課		

ボーリング柱状図

調査名 設計委託（仮称）東大型車庫新築工事

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. B-2		調査位置	宇都宮市塙田1-2-23				北緯	36° 33' 56.75"		
発注機関	栃木県 県土整備部 建築課			調査期間	平成 23年 9月 21日 ~ 23年 9月 26日			東経	139° 53' 05.99"		
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者				
孔口標高	KBM. -0.10m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	Fuso KR-100 H2	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	9.20m	度	0°	向				エンジン	Yanma NFD-10	ポンプ	Fuso V6-B

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験					原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試料採取 深度 (m)	採取 番号	室内試験 方法	掘進 月日	
									深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数/ 貫入量 (cm)							N 値
										0 10 20	10 20 30	20 30 40								
1	-1.70	1.60	1.60	埋土	灰褐			地表から0.20mは、敷砂利(RC-40)。深度0.20~1.00m付近は、砂質シルト。深度1.00m以深は有機質シルトが混じり、黒色を帯びる。	9/22 1.65	1.15 1/35	1/35	1/35	0.90							
2				シルト	暗灰			軟らかい。含水量やや多。粘着性-中位。腐植物が混じる。		2.15 1/15	1/15	2/30	2							
3	-3.25	1.55	3.15	粘土質シルト	灰			軟らかい。含水量-中位。腐植物が混じり、砂分が不規則に混じる。		3.15 1	1	3/30	3							
4	-4.30	1.05	4.20	礫混じりシルト	暗灰褐			硬い。径5~20mm程度の礫が混じる。腐植物が混じる。		4.15 1/18	1/12	2/30	2							
5	-5.00	0.70	4.90							5.15 10	12	18	40/30	40						
6										5.45 25	25	50/7	50/17	88.2						
7				軟岩	暗緑灰			砂質凝灰岩。軟質な柱~短柱状コアが主体。深度6.60m以浅は土砂状コアが主体。岩片は概ね新鮮で、ハンマー打撃で碎ける軟質岩。		6.15 20	30	50/20	75.0							
8										7.15 30	20	50/5	50/15	100.0						
9	-9.30	4.30	9.20							8.15 50	5	50/5	300.0							
10										9.15 9.20										